

研究参加の皆様へ

大分大学医学部公衆衛生・疫学講座では、「社会心理学的要因と循環器疾患発症に関する疫学研究:大洲コホートⅢ」を行っています。

なお本研究は、大分大学医学部倫理委員会において外部委員も交えて厳正に審査され承認され、大分大学医学部長の許可を得ています。

以下に、この研究についてご説明します。

【研究課題名】

社会心理学的要因と循環器疾患発症に関する疫学研究:大洲コホートⅢ

【研究対象となる方】

愛媛県大洲市にお住まいで、2024年10月1日～2027年3月31日に国立がん研究センターの次世代多目的コホート研究（JPHC-NEXT）10年後調査の参加者

【研究期間】

2024年7月24日～2047年3月31日

【研究目的・方法】

愛媛県大洲市において、社会心理学的要因を把握し、さらにその指標となるバイオマーカーの測定と合わせ、循環器疾患発症に関するコホート研究を実施します。それにより、社会心理学的要因から循環器疾患発症につながる新たなエビデンスの創出を目指します。

【研究に用いる情報の種類】

本研究は JPHC-NEXT10 年後調査のアンケートとフレイル・サルコペニア項目測定・問診情報、そして大洲市が実施した特定健診・問診のデータを利用します。また、検査会場で行う血圧測定、自律神経系機能検査、血管年齢の検査、アンケート、軽度認知障害検査、咀嚼能力検査そしゃくの各検査結果の情報を合わせて分析に用います。

また、皆様の健康状態の変化を追跡調査によって確認します。かりに、循環器疾患(脳卒中、心筋梗塞、経皮的冠動脈インターベンション(PCI)/心臓バイパス術(CABG)、うっ血性心不全)の発症が起こった場合には、倫理的な配慮に基づき、適切な手続きを通じてその情報を分析に用いることがあります。

【情報の授受・公表】

本研究における情報の授受は、研究についての内容を説明し、皆様の研究参加の意思を確認し

た上で行います。

研究結果は本学のホームページ等で公開するとともに、学会誌などで発表することがありますが、公開されるのは数値のみです。

【情報の保存】

保存方法は、次の通りです。紙の資料は大分大学医学部公衆衛生・疫学講座の鍵のかかる保管庫において保存し、電子データは、同講座のパソコンへパスワードを設定して保存します。保存期間は、論文発表後 10 年間とします。また、これらの情報を廃棄する際、紙の資料はシュレッダーまたは焼却処分とし、電子データはデータが復元できないよう完全に削除します。また、本研究で収集した血液試料は、共同研究期間である順天堂大学で保存管理されます。

【外部への情報提供】

提供された試料・情報を、現時点では特定されていない将来の研究に二次利用する可能性があります。利用する場合は、その研究について新たに研究計画書を作成し、倫理審査委員会での承認・研究機関の長の実施許可を得たうえで利用いたします。

【研究資金】

本研究は、大学の基盤研究費や科学研究費等、公的な資金を用いて実施します。対象となる方の費用負担はありません。

【利益相反^{りえきそうはん}】

この研究は、特定の企業からの資金は一切用いません。「利益相反^{りえきそうはん}」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反^{りえきそうはん}（資金提供者の意向が研究に影響すること）は発生しません。

【研究組織】

《本学における研究組織》

研究代表者

大分大学医学部公衆衛生・疫学講座 教授 斉藤 功

研究分担者 同 助教 船越 弥生

研究分担者 同 大学院生 内山田 健次

研究分担者 同 大学院生 平野 直樹

研究事務局

大分大学医学部公衆衛生・疫学講座 船越 弥生

住所: 〒879-5593

連絡先 大分県由布市挾間町医大ヶ丘1-1

共同研究機関

国立がん研究センターがん対策研究所 コホート研究部 部長 澤田典絵
役割・責任:JPHC-NEXT 研究 10 年後調査データの収集

愛媛大学大学院農学研究科地域健康栄養学分野 准教授 丸山 広達
役割・責任:ベースライン調査

愛媛大学大学院教育学研究科心理発達臨床専攻 教授 加藤 匡宏
役割・責任:追跡調査

順天堂大学大学院医学系研究科 准教授 野田 愛
役割・責任:軽度認知障害検査・だ液収集・分析

研究協力機関

大洲市健康増進課 課長 西田 義彦

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい、

住所:〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

電話 097-586-5735 FAX097-586-5739

研究責任者 :大分大学医学部公衆衛生・疫学講座 教授 齋藤 功

担当 :大分大学医学部公衆衛生・疫学講座 助教 船越 弥生

※この研究へのご協力は全く自由です。仮に、いったん研究に同意された後でも研究協力への撤回はいつでもできます。その際には研究事務局へ問い合わせください。